

議題 6 串原地域の公共交通空白地有償運送の運行更新について

1. 概要及び目的

串原地域における公共交通機関は、恵那市が運行する自主運行バスと、串原地域内のみで運行する公共交通空白地有償運送事業「くしばす」となっている。

市自主運行バスはバス事業者の運転手不足や財政的事情により、利用者の少ない路線を維持することが困難であり、十分なバス運行ができない状況である。

これを補完するために平成 30 年 10 月から串原地域自治区運営委員会が主体となり、公共交通空白地有償運送を開始した。

この地域で、安心して快適な生活をするために、以前より課題であった診療所への通院手段の確保、自主運行バスの無い路線の中学生の通学手段として地域に定着してきた。

今後進む過疎高齢化のなか、串原地域住民が安心して生活を続けられるよう、自主運行バスでは賄えない課題に対して実情に合わせて柔軟な対応ができることを目的として、公共交通空白地有償運送事業「くしばす」を市と地域が協力しながら、事業を継続する。

2. 運行主体

串原地域自治区運営協議会（串原地域自治区の下部組織）
規約（別添）

3. 運送の区域及び地域内の人口

串原地内の全区域

串原の人口 747名（令和2年5月1日現在）

4. 運送する旅客の範囲（対象者）

① 串原区域内の住民とその親族及び串原地域外の住民で串原地域内において日常生活に必要な用務を継続して行う者で、串原地域自治区運営協議会において会員登録を行った者。

② 上記①の会員登録されている者の同伴者。

③ 上記①及び②に掲げる者のほか、会員登録を行っていない来訪者または滞在者のうち、串原地域内において日常生活に必要な用務を継続して行わない者。

ただし、交通が著しく不便であることと、その他の交通手段の確保を図ることが必要であることを恵那市長が認め、市内に営業所を有する全ての交通事業者に対して輸送サービスを提供する意思の有無の確認を行い、交通事業者による輸送サービスの提供が困難であることが確認できた場合に限る。（公共交通会議への報告事項）

5. 運賃（旅客の対価）

乗車1回 200円（中学生以下100円）

6. 運行時刻

午前6時発便から午後9時発便まで

7. 運行車両及び運転手

小型乗用車 日産 セレナ 1台 (平成30年3月登録 乗車定員8人)
軽乗用車 スズキ パレット 1台 (平成22年1月登録 乗車定員4人)
運転手 普通2種免許所持者及び有償運送運転者講習受講者 計21名

地域内の公共交通の現状

恵那市自主運行バス

(明智＝峰山線、串原ささゆり線、中沢線、福原線、上矢作線)

豊田市旭地域バス

(生駒線)

タクシー会社の営業所及び、待機所は無い。

運行更新期間

令和2年7月27日より3年間